



羽合小学校 学校通信

平成26年6月25日 NO, 51

にっこり笑顔に

皆さんは「ピースライド運動」というのをご存じでしょうか。オートバイでツーリングしている人が、対向車線ですれ違うバイクにピースサインを出したり、片手を上げてあいさつしたりするのを見かけられたことがある方もあるのではないのでしょうか。あれは、知り合いだからしているのではなく「お互いに安全に家族の元に帰ろうね」という気持ちで出しているサインです。サインを出してもらとうれしくなります。この運動に取り組んでいる時には、ヘルメットの中はにんまりした笑顔になります。そして笑顔の時には無理な挑戦をしたり無謀な運転をしたりすることはありません。ピースライド運動はお互いにあいさつを交わすことで安全運転につながっているように思います。

毎朝、児童玄関であいさつをされていて、一番

うれしいのは、きちんと足を止めて「おはようございます」の後のにっこりした笑顔に出会った時です。顔に「心配御無用！！」って書いてあるような気がします。

こちらがあいさつをすると返ってくるあいさつもあります。笑顔だとやっぱりうれしいですね。一方、友達との話に夢中になってあいさつが返って来ない場合もあります。あいさつに気づかないこともあります。でも、一番心配なのは声をかけられていることが分かっているのに反応が無い子どもたちです。

ピースライド運動も100%反応があるわけではありません。反応が無い場合もあります。でもやり続けることが大切だと思います。子どもたちへのあいさつも、やり続けることが大切です。家庭や地域でもよろしくお願いします。

【憩いの場として】

先日、校区内の区長さんから2点の依頼がありました。1点目は地域の公園の使い方について、2点目は自転車のマナーについてでした。現在、地区の公園には芝生が貼られて大切に管理されていますが、あまり広い公園ではないので、サッカーや野球といったボールをあつかう遊びを行うことは禁止されています。本来、小さな子どもさんからお年寄りまで、すべての皆さんがのんびりと憩う場として整備されたとのことで、ボールが当たったり、近所の車や家の窓などに被害が出るようでは、安心して過ごす憩いの場になりません。周辺の家屋や車に被害が出た場合には区費から弁済しておられるとのことです。地域の公園の使い方について使い方を守るようお願いいたします。自転車の乗り方については、芝生が貼ってあるところへの乗り入れの禁止はもちろん、地域内の小さな道であっても道路の左側端を走行すること、交差点などで左右確認を行うことなど安全確保についてご指導いただけると、「ひやり」「はっと」するような事が減るのではないのでしょうか。地域での暮らしについて、なかなか学校の手が届きにくいこともあり、皆さんのお力をお借りしてお互いが気持ちよく暮らせる地域作りを進めさせていただければと思います。子どもたちには24日の学活で担任から話をしています。よろしくお願いします。

羽合小学校 寺谷英則